

# いずもぎき 議会だより

第119号  
2023 令和5年4月25日



## 3月定例会

### もくじ

令和5年度予算	2
当初予算目玉事業	4
予算審査特別委員会	6
3月定例会	8
補正予算質疑	9
一般質問(7人が町政をたず)	10
全員協議会	18
行政視察	20
政務活動費報告	21
議会サロン	21
みんなの声	22

今年も花桃が  
咲きました

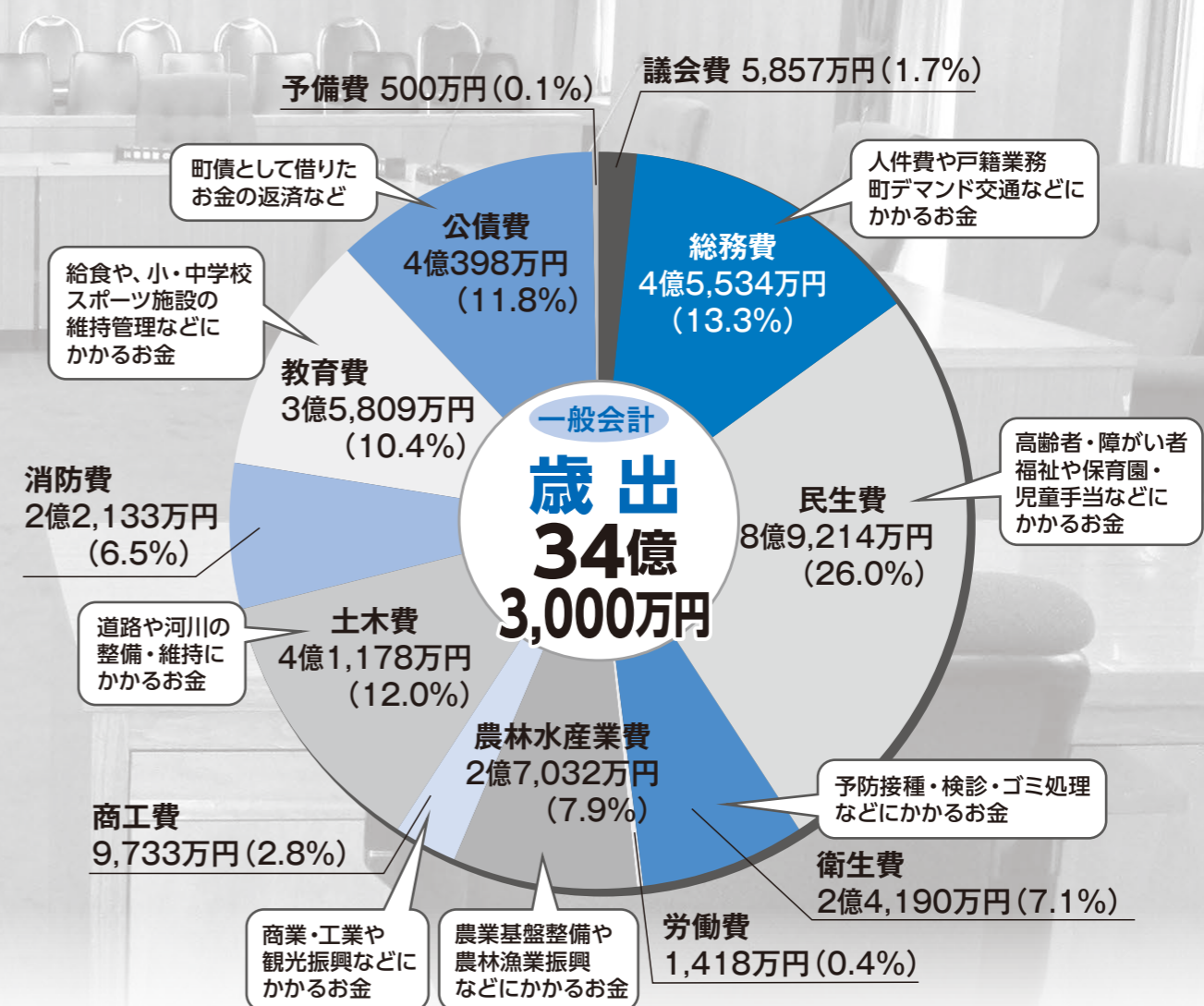
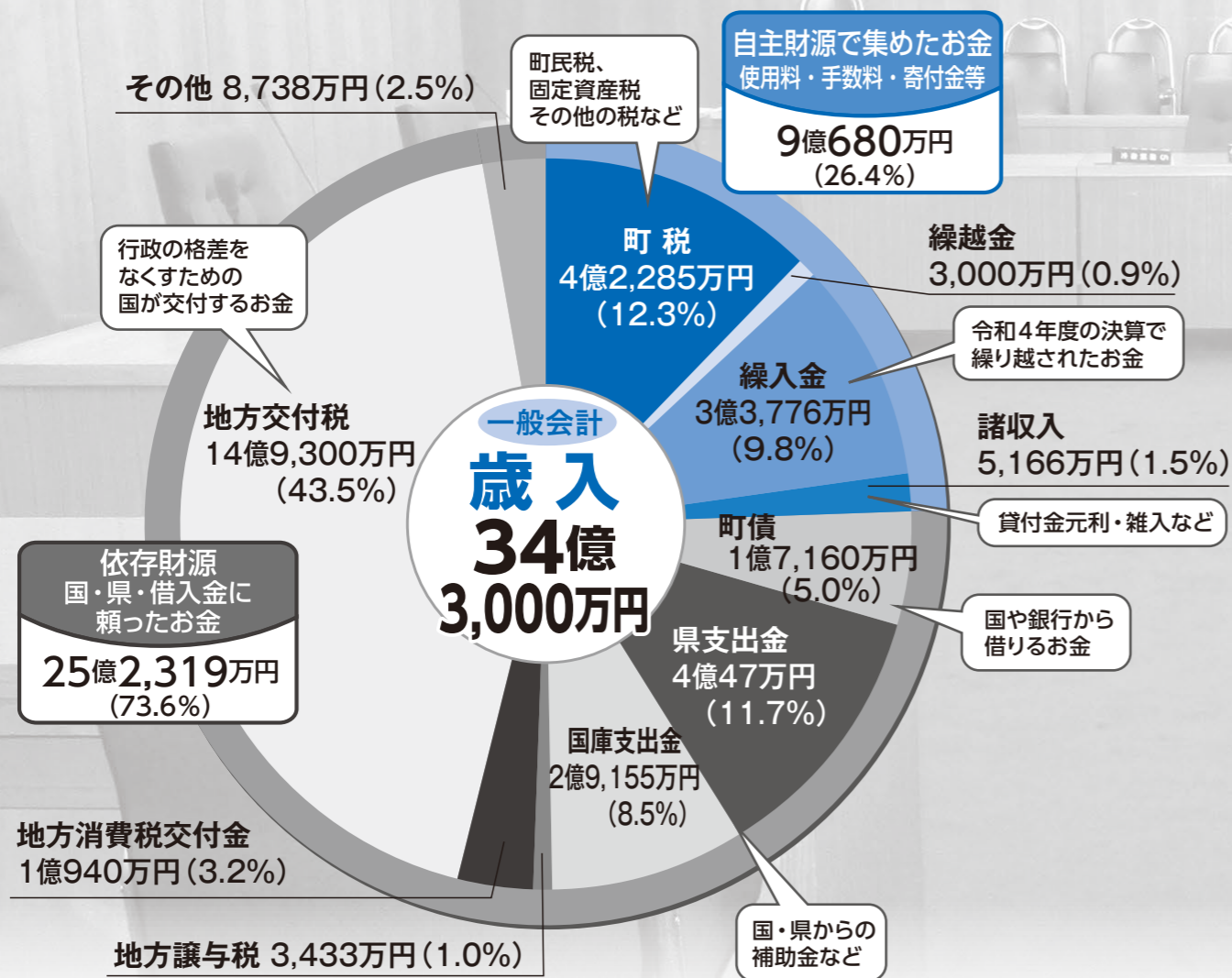
出雲崎町議会  
ホームページ





# 「未来へつなぐ 子育て応援宣言のまち」

3月定例会(会期3月10日~17日(8日間))



※万円未満切り捨てのため、合計と一致しません。

特別会計

会計名	令和5年度	令和4年度	対前年度増減額	増減率
国民健康保険事業	4億9,470万円	5億840万円	▲1,370万円	▲2.7%
介護保険事業	6億3,500万円	6億5,700万円	▲2,200万円	▲3.3%
後期高齢者医療	6,590万円	6,620万円	▲30万円	▲0.5%
簡易水道事業	1億7,240万円	2億3,130万円	▲5,890万円	▲25.5%
特定地域生活排水処理事業	1,200万円	1,220万円	▲20万円	▲1.6%
農業集落排水事業	9,920万円	9,970万円	▲50万円	▲0.5%
下水道事業	2億3,400万円	3億1,690万円	▲8,290万円	▲26.2%
住宅用地造成事業	1,680万円	3,700万円	▲2,020万円	▲54.6%
合計	17億3,000万円	19億2,870万円	▲1億9,870万円	▲10.3%

令和5年度当初予算合計は **51億6,000万円**  
(前年度比▲3.2% 1億6,870万円減)

**一般会計 34億3,000万円** (前年度比 0.9% 3,000万円増)  
**特別会計 17億3,000万円** (前年度比 ▲10.3% 1億9,870万円減)



# 第2期『出雲崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略』を着実に実行

## 「いままでも、これからも、住み続けたい 関わりたい 出雲崎」の実現に向けて！ 帰ってきたい

きらりの森  
構想図

### 健やかに笑顔で暮らせるまちづくり

- **未来へつなぐ子育て応援宣言事業** ..... 251万円  
本町の子育てモデルに見える化し、持続可能な町づくり、地域ぐるみで子育てを支える町づくりを推進する
- **きらりの森整備工事** ..... 716万円  
多世代交流館を中心としたエリアに、第1弾として里山アスレチック広場を整備
- **町幸せを運ぶコウノトリ祝金** ..... 840万円  
安心して子どもを産み育てる環境を支援するため、出産準備金と出産祝金を支給する

### 安全で安心に暮らせるまちづくり

- **団地販売促進業務委託料** ..... 297万円  
やまや団地第2期の宅地分譲を促進するため、広告媒体等を通じてPRを行う
- **町地球温暖化対策実行計画策定業務委託料** ..... 990万円  
2050年の脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギー導入戦略及び町地球温暖化対策実行計画を策定する
- **犯罪被害者等見舞金** ..... 40万円  
刑法等に規定する犯罪行為により被害に遭われた本人やその遺族に見舞金を支給する
- **被服費** ..... 440万円  
消防団活動服を高視認性かつ新基準のものに全団員分更新する

### 地域資源・特性を生かした魅力と活力あるまちづくり

- **町電気柵設置支援事業補助金** ..... 150万円  
農作物被害等を防止するために個人又は団体が設置する電気柵の費用に対し、補助金を交付する
- **出雲崎まんぷくまつり事業補助金** ..... 309万円  
「出雲崎の輝き」を使った「食」をメインテーマとしたイベントを実施し、町の魅力向上と交流人口増加を図る
- **農業法人組織検討会委員報償** ..... 30万円  
農地の維持が困難になっているため、町の地域性にあった農業法人の設立に向けて取り組みを進める

### 施政方針

### 令和5年度の最重点施策

#### ①子育て・教育への取り組み

- ・「幸せを運ぶコウノトリ祝金」等の子育て支援策を継続して実施する
- ・「未来へつなぐ子育て応援宣言のまち」を提唱し、地域ぐるみで子育てを支える持続可能なまちづくりを推進する
- ・多世代交流館を中心としたエリアに里山アスレチック広場「きらりの森」を整備し、子育て環境を充実させ、子育て世代の満足度向上を図る

#### ②移住・定住人口増加に向けた取り組み

- ・第2期やまや団地の宅地分譲を促進し、様々な媒体でPRを行い、若い世代を含めた移住、定住人口の増加を目指す

#### ③にぎわい創出に向けた取り組み

- ・町民がイベント運営に参画する各種イベントの開催を支援する
- ・「出雲崎まんぷくまつり」「いずもざきマラソン'23」の開催費用を補助し、多くの方から出雲崎にお越しいただき、町民との交流を通して町のにぎわいを創出するイベントの開催を支援する

施政方針とは、政治を行うときの目的・方向・理念など

### 夢を育み、誇りある歴史、文化を継承するまちづくり

- **地域部活動運営費支援事業補助金** ..... 472万円  
令和5年度から休日の部活動が地域に移行されることに伴い、実施団体に運営費等の補助をする
- **いずもざきマラソン'23実行委員会活動費補助金** ..... 300万円  
町道・林道をマラソンコースに設定し、マラソン大会を運営する実行委員会に対し、運営費等を補助する
- **公設学習塾事業費** ..... 628万円  
子どもたちの学習意欲の向上と目標達成に向けた支援

### 多様な人が関わり、にぎわいが持続できるまちづくり

- **町地域のにぎわい創出事業補助金** ..... 50万円  
町民等で構成する団体に対し、町の特性を生かした地域のにぎわいを創出する事業等の費用の一部を補助する
- **姉妹都市交流町民号実施業務委託料** ..... 215万円  
柳津町との姉妹都市交流町民号を実施し、交流を図るとともに、鉄道利用の促進を図る
- **地域おこし協力隊活動費** ..... 1,536万円  
地域おこし協力隊制度を活用し、地域の魅力を掘り起し、地域を活性化する取組



# 3月定例会 予算審査特別委員会

令和5年度一般会計・特別会計は予算審査特別委員会に付託され、審議の結果、全会一致で可決しました。委員会での主な質疑内容を掲載します。



高桑 佳子 委員長

## ここが聞きたい!!

**役場庁舎増設工事  
検討業務委託料**  
33万円

**小黒議員・石川議員** どのような増設をするか、バリアフリー化はされるのか。要望をしっかり伝えて検討して欲しい。

**総務課長** 庁舎が古くて狭くエレベーターもないため、その改善とバリアフリーにむけて、まず、どのような形が良いか提案をいただくものである。

**ふるさと納税  
寄附謝礼**  
750万円

**仙海議員** 返礼品目を増やすという話があったが、商品開発となると時間がかかる。他町村でみられる、「感謝券」等を返礼品として検討できないか。また現行のHPでは個々の事業者が自社商品をおいており、統一性がない。改善できないか。

**総務課長** リニューアルを検討するため委託費を計上しているが、「感謝券」等も含めて検討していきたい。

**町デマンド交通  
運行費補助金**  
1,343万円

**宮下議員** 昨年度比で400万円を超える減額理由はなにか

**総務課長** 令和4年度から福祉タクシー券の上限を増額したことにより、タクシーの利用が増えたためである。

**地域のぎわい  
創出事業補助金**  
50万円

**小黒議員** 従来の地域づくり推進事業をソフトとハードに分けたとのことだが、2年間で1団体1事業のみという条件はそのまま同様なか。

**総務課長** わかりやすく分けたもので、条件は同様である。

**スマートフォン教室  
講師報酬**  
90万円

**加藤議員** 教室で教える内容はどのようなものか。初心者レベルで、LINE等身近なものを継続して教えてもらう方が効果的と考えるが。

**電気柵設置支援事業  
補助金**  
150万円

**加藤議員・小黒議員** 新規に町単独の事業で大変良いと思うが、維持管理に金も手間もかかる。他にカラーテープや防獣ネット等の他の対策があり、安価で手軽な方法も試してみているか。

**産業観光課長** 鳥獣被害防止対策協議会等で、試験的にやってみることも可能で、今後検討したい。

**中学校理科室実験台  
塗装工事**  
81.8万円

**仙海議員** 学校視察の際、かなり古く傷んでいたが塗装で間に合うのか。

**教育課長** 台そのものを交換することも検討したが、大きな工事費用もかかるため、今回は修繕を含めた塗装工事を実施したい。

**公式LINE  
システム利用料**  
105.6万円

**仙海議員** HPにアカウントが載っておらず、登録しにくいため改善を望む。必要な情報をいち早く発信し、エリアメールと違って、町外にいても町の情報を受け取れることを広報してはどうか。

**総務課長** 早急にアカウントを載せるよう対応し、他の情報も細かく発信できるように調整する。

**空家等再生活用  
支援事業補助金**  
30万円

**宮下議員** どの程度の緊急安全措置を想定しているか。

**総務課長** 倒壊被害を防ぐ緑のネット2棟分である。まずは持ち主・相続を確認するが、見通しが厳しく近隣住民の危険が差し迫れば、行政代執行もありうる。

**町商工会  
運営費補助金**  
750万円

**石川議員** 商工会員数の減少による職員減によるものと説明があった。本来であれば組織の積立や内部留保、会費の値上げで対応すべき部分があると考えるが、拡充の根拠はなにか。

**産業観光課長** 商工会自主財源を検討した結果、商工会の会員からの強い要望があった。今後も従来通り経営指導員を中心とした町の商工振興に尽力してもらうため、補助を拡充した。

**消防団員補助及び  
助成金**  
396.3万円

**仙海議員** 若い消防団員の中には、オートマ限定免許の方が増えている。オートマ限定を解除するための補助も検討してはどうか。

**総務課長** 最高幹部会議で検討し、分団にどの程度該当者がいるか確認している。消防車の更新時はオートマで更新しているかと考えている。

**犯罪被害者等見舞金**  
40万円

**高橋議員** 対象となる犯罪は個々に違い、被害も様々だが程度についてはどのように判断するか。

**総務課長** 近隣市町村では、すでに行なっている事業で、そういった案件があったら、近隣の事例を参考に柔軟に対応したい。

**役場庁舎多目的棟  
減築工事**  
520万円

**小黒議員** 旧消防庁舎の解体であるが、工事費が坪あたり17万3千円で、高すぎると思うが、理由は何か。

**総務課長** 外壁と内壁を調べたところ、アスベストの混入が確認され、その処理に多額の費用がかかるため高額になった。



役場庁舎多目的棟減築工事

**町住宅リフォーム  
助成金 他**  
787.6万円

**宮下議員** 住宅施策関連は、何がどう該当するのか分かりにくい、改善できないか。

**建設課長** 春先に案内を回覧し、ホームページに載せているが、より分かりやすいよう工夫したい。

**美食めぐり  
実行委員会負担金**  
536.5万円

**仙海議員** 「秋の食合戦」とは、具体的にどのようなイベントになるか。

**産業観光課長** 年3回の開催予定。秋の開催は趣向を変え10月1日に開催される「満腹まつり」で、「いずもぎの輝き」に出店業者から上物の具材を考え、井ものを提供してもらい、約3ヶ月間の秋の食合戦でプレミアムフードパスを使って、それを提供店で食べってもらう企画である。

**保健福祉センター  
空調設備等更新工事**  
4,466万円

**加藤議員** 空調設備は前と同じ仕様か。環境に配慮してセパレートタイプは検討したか。

**保健福祉課長** 検討はしたが、事業費がかかるため同様のタイプで更新したい。

**きらりの森整備工事**  
716万円

**仙海議員** 資料の図面等から見て、現実的にこうした整備が可能だとすれば、どのように進めるのか。

**ことも未来室長** 中央公民館エリア周辺を一体的に児童遊園の集約化を念頭に置き、複数年かけて整備する計画である。これから検討を進めて予算化したなかで具体的に整備をしていく。

**町骨髄等移植ドナー  
支援事業助成金**  
14万円

**小黒議員** 骨髄の移植以外に対象になるのは何か、また、ドナーに決まる前に様々な検査が必要だが、対象となるか。

**保健福祉課長** 骨髄と末梢血管細胞の移植が対象で、骨髄バンクが認めるドナー決定前の検査の為に通院入院等も対象になる。他のケースを参考にしてお対応していきたい。

**スポーツ・健康  
マイレージ事業特典**  
70万円

**仙海議員・島議員** 令和4年度ほどの程度の利用者、商品券獲得者があったか。年度途中の登録が出来ないのはなぜか。

**教育課長** 5年度からは拡充し、詳細は検討したが、年度途中でも加入でき、使いやすい事業にしていきたい。

**スマートフォン教室  
講師報酬**  
90万円

**加藤議員** 教室で教える内容はどのようなものか。初心者レベルで、LINE等身近なものを継続して教えてもらう方が効果的と考えるが。

**産業観光課長** 鳥獣被害防止対策協議会等で、試験的にやってみることも可能で、今後検討したい。

**中学校理科室実験台  
塗装工事**  
81.8万円

**仙海議員** 学校視察の際、かなり古く傷んでいたが塗装で間に合うのか。

**教育課長** 台そのものを交換することも検討したが、大きな工事費用もかかるため、今回は修繕を含めた塗装工事を実施したい。

**公式LINE  
システム利用料**  
105.6万円

**仙海議員** HPにアカウントが載っておらず、登録しにくいため改善を望む。必要な情報をいち早く発信し、エリアメールと違って、町外にいても町の情報を受け取れることを広報してはどうか。

**総務課長** 早急にアカウントを載せるよう対応し、他の情報も細かく発信できるように調整する。

**空家等再生活用  
支援事業補助金**  
30万円

**宮下議員** どの程度の緊急安全措置を想定しているか。

**総務課長** 倒壊被害を防ぐ緑のネット2棟分である。まずは持ち主・相続を確認するが、見通しが厳しく近隣住民の危険が差し迫れば、行政代執行もありうる。

**町商工会  
運営費補助金**  
750万円

**石川議員** 商工会員数の減少による職員減によるものと説明があった。本来であれば組織の積立や内部留保、会費の値上げで対応すべき部分があると考えるが、拡充の根拠はなにか。

**産業観光課長** 商工会自主財源を検討した結果、商工会の会員からの強い要望があった。今後も従来通り経営指導員を中心とした町の商工振興に尽力してもらうため、補助を拡充した。

**消防団員補助及び  
助成金**  
396.3万円

**仙海議員** 若い消防団員の中には、オートマ限定免許の方が増えている。オートマ限定を解除するための補助も検討してはどうか。

**総務課長** 最高幹部会議で検討し、分団にどの程度該当者がいるか確認している。消防車の更新時はオートマで更新しているかと考えている。

**犯罪被害者等見舞金**  
40万円

**高橋議員** 対象となる犯罪は個々に違い、被害も様々だが程度についてはどのように判断するか。

**総務課長** 近隣市町村では、すでに行なっている事業で、そういった案件があったら、近隣の事例を参考に柔軟に対応したい。

**役場庁舎多目的棟  
減築工事**  
520万円

**小黒議員** 旧消防庁舎の解体であるが、工事費が坪あたり17万3千円で、高すぎると思うが、理由は何か。



役場庁舎多目的棟減築工事

**町住宅リフォーム  
助成金 他**  
787.6万円

**宮下議員** 住宅施策関連は、何がどう該当するのか分かりにくい、改善できないか。

**建設課長** 春先に案内を回覧し、ホームページに載せているが、より分かりやすいよう工夫したい。

**美食めぐり  
実行委員会負担金**  
536.5万円

**仙海議員** 「秋の食合戦」とは、具体的にどのようなイベントになるか。

**産業観光課長** 年3回の開催予定。秋の開催は趣向を変え10月1日に開催される「満腹まつり」で、「いずもぎの輝き」に出店業者から上物の具材を考え、井ものを提供してもらい、約3ヶ月間の秋の食合戦でプレミアムフードパスを使って、それを提供店で食べってもらう企画である。



# 3月定例会 議案28件を可決・承認

会期/3月10日~17日(8日間)

## 可決した補正予算

会 計		補正額	補正後の予算額
令和4年度一般会計(第8号)(専決)		2,429万9千円	37億4,947万円
令和4年度一般会計(第9号)(専決)		1,794万3千円	37億6,741万3千円
令和4年度一般会計(第10号)		▲9,137万1千円	36億7,604万2千円
特別会計	国民健康保険事業(第3号)	730万1千円	5億4,020万2千円
	介護保険事業(第2号)	▲281万8千円	6億8,919万7千円
	簡易水道事業(第4号)	▲1,959万6千円	2億1,553万2千円
	下水道事業(第4号)	▲354万0千円	3億626万3千円
	住宅用地造成事業(第1号)	▲1,654万2千円	2,045万8千円

### 一般会計補正予算(第8号・専決)

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>・出産・子育て応援交付金 .....132万円</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金追加 .....1,662万円</li> <li>・地方交付税普通分追加 .....566万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出産・子育て応援交付金 .....165万円</li> <li>・燃料購入費等助成事業交付金追加 .....2,000万円</li> </ul>

### 一般会計補正予算(第9号・専決)

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方交付税普通分追加 .....1,794万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給湯系統膨張タンク交換工事(ふれあいの里) ...129万円</li> <li>・風呂湯張り混合水栓交換工事(ふれあいの里) ...71万円</li> <li>・除雪委託料追加 .....1,330万円</li> </ul>

### 一般会計補正予算(第10号)

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民税 .....1,200万円</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金減 .....▲992万円</li> <li>・地方交付税普通分追加 .....2,488万円</li> <li>・財政調整基金繰入金減 .....▲9,264万円</li> <li>・ふるさと納税寄附金減 .....▲1,000万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設維持補修基金積立 .....860万円</li> <li>・まち周遊イベント補助金減 .....▲117万円</li> <li>・ウィズコロナ宴席利用促進支援金減 .....▲560万円</li> <li>・町民野球場整備工事 .....129万円</li> <li>・地籍調査業務委託料 .....1,000万円</li> <li>・町デマンド交通運行費補助金減 .....▲403万円</li> </ul>

- ### 陳 情
- 陳情第2号 「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出に関する陳情」 全会一致で不採択
  - 陳情第15号 「子どもの黙食緩和を求める陳情」 全会一致で不採択
  - 陳情第16号 「マスク着用・非着用による差別や誹謗中傷をなくす取組に関する陳情」 全会一致で不採択

# 補正予算質疑

主なものから抜粋して掲載しています(▲は減額)

**ウィズコロナ宴席 利用促進支援金減 ▲560万円**

小黒議員 どのくらいの利用があり、経済効果はどうだったのか。

**漁業者経営支援事業 補助金減 ▲123万円**

高橋議員 減額の理由は何か。

**産業観光課長** 7月1日~10月31日まで実施し、122団体、113人が利用した。14店舗で利用できて、合わせて850万~900万の効果があった。

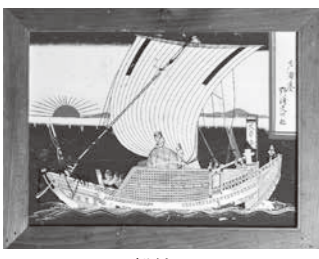
**産業観光課長** 魚箱、水代に関する補助で、実績に応じた金額を補助するために減額となった。

**移住支援金事業 支援金減 ▲160万円**

仙海議員 東京圏からの移住者に対する事業で全額減額されているが、町はどのようなPRをしているのか。

**高橋議員** 委託料での減額だが理由は何か。

**教育課長** 委託業者を決める入札を行い、その差額で減額が生じた。



船絵馬

**町民野球場整備工事 129万円**

仙海議員 どのような整備を行うのか。年度内に工事は完了するか。



整備された野球場

**教育課長** マウンドや塁間を含む内野の整備を行い、工事は年度内に完了する。

**取水工事減 ▲600万円**

小黒議員 川西の取水施設工事の減額だが、資材高騰の中でどのような要因で減額になったのか。



川西浄水場

**建設課長** 余裕を持って予算を組んでいるので減額になった。土木工事、水道施設工事、機械電気設備工事に分かれているが、機械電気設備工事の減額が450万円と、大きくなっている。

## 教えて 定例会

地籍調査ってどこをやるの

今回は神条地内だよ。皆さんの土地の正しい位置や形、面積などを明らかにするための調査なんだ。



ふるさと出雲崎応援基金積立減 ▲1,000万円って

令和4年度は見込みより1,000万円寄附額が少なかったんだ。3月末時点での、寄附額は1,665万4千円で、件数は434件だったよ。





# (株)良寛の事業停止による影響は



小黒 博泰 議員

## 町長 「出雲崎の輝き」に影響がないよう 対応する



(株)良寛本社工場

**町長** 「出雲崎の輝き」に影響がないよう対応する

**小黒** 2月7日、地元はもとより町外でも愛着のあつた良寛牛乳が消えることとなった。学校給食にも多く提供され、ふるさと納税の返礼品としても好評で、昨年の船まつりでのメインイベント「出雲崎競飲」牛乳の早飲み大会は好評であった。当町において70年以上続いた企業がなくなり、様々な影響が及ぶことは現実として受け入れなければならぬが、今後の対応も早急に行うべきと考える。町に及ぼす影響として何が考えられるか。

**町に及ぼす影響は  
何が考えられるか**

**町長** 良寛が事業停止を受け、愛着のある商品が無くなることは大変残念に思う。一刻も早く関係する方への影響を解消しなければならぬ。町への影響は3つほどあると思う。

1つ目は、牛乳を使用したコーヒー、ヨーグルト、アイスなどブランドの看板商品が無くなることは、観光やいろんな面で憂慮している。

2つ目は、堆肥センター運営の行方が利用する酪農家の経営の負担増につながることも懸念している。

3つ目は、「出雲崎の輝き」有機米を栽培する農家の皆さんが堆肥を購入している。堆肥センターが利用できなくなった場合、ほかの施設から購入するとすると、運搬費などいろいろな経費が嵩み、農家への負担が増大することが予想される。

今後、堆肥センターの処理がどのようになるか注意深く見守りながら対応したいと考える。

**町への影響は3つ**

**小黒** 堆肥センターが使用できなくなることで、特別栽培米「出雲崎の輝き」やライスセンターのみみ殻処理にも影響がある。早期解決すれば問題はないが、長期化した場合の対応は。

**状況を見極めながら  
十分対応する**

**町長** 現在は管財人の手にゆだねられている。今後内覧会が実施され入札が行われる予定で、今の段階では残念ながらその結果を待つという状況である。「出雲崎の輝き」等を生産される農家の皆さんにどのような影響を及ぼすのかしっかりと見極めながら十分対応する。



堆肥センター

**堆肥センターの行方が重要**

**小黒** 堆肥センターが使用できなくなり、他施設から堆肥を運搬すれば経費が高み農家負担が増える。県認証の栽培要件の一つである、「土づくりは牛ふん堆肥を施用」の変更の考えは、

**町長** ふるさと納税の品目として「出雲崎の輝き」は主力を占めている。町のブランド米として登録した以上は、これを堅持しなければならぬ。影響が出るならば、町として最善の対応をすべきと考える。土づくりは、町の基本方針としてできる限り応援をしていく考えである。

**小黒** 町の環境保全型農業推進方針の中に、耕畜連携の推進等をうたっている。酪農家が1件になろうとも施設を守る方向で町として、できるだけ力を注いでいきたい。

**「出雲崎の輝き」の  
栽培要件の変更は  
考えていない**

**1** おくろひろやす  
**小黒博泰 議員**

**質問項目**  
1. 良寛の事業停止による影響について

🔍 詳細は11ページ

**2** いしかわ 中たか  
**石川 豊 議員**

**質問項目**  
1. 次期町長選挙出馬について

🔍 詳細は12ページ

**3** たかはし そくえん  
**高橋速円 議員**

**質問項目**  
1. 町家オフィス誘致事業について  
2. 新規住宅団地造成でなぜ当町では公園緑地がないのか

🔍 詳細は13ページ



**4** せんかいなおき  
**仙海直樹 議員**

**質問項目**  
1. 子育て応援宣言について

🔍 詳細は14ページ

**5** しまあすか  
**島明日香 議員**

**質問項目**  
1. 中学校における部活動の地域移行について

🔍 詳細は15ページ

**6** なかのかつまさ  
**中野勝正 議員**

**質問項目**  
1. ふるさと納税関係について

🔍 詳細は16ページ

**7** たかくわよしこ  
**高桑佳子 議員**

**質問項目**  
1. 町主導でオンライン診療の普及促進を  
2. 高齢者・一人暮らしの方への見守り強化を

🔍 詳細は17ページ

※一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています。

出雲崎町議会  
YouTubeチャンネル  
3月定例会の録画中継はこちらからご覧いただけます➡





石川 豊 議員

## － 次期町長選挙 － 出馬意向の有無は？

町長 去就については明言を避け、  
意思表示はしかるべき時期に行う

### 次期町長選挙の 出馬意向の有無は

石川 来年の1月には次期町長選挙が予定されているが、3月1日付新潟日報の報道に今もその考えに変りないか伺う。

町長 町民や議会の考えをしっかりと受け止めながら判断していきたいので、まだ申し上げる段階ではない。  
意思表示はいつ頃か？

石川 後援会等々関係者との相談もあろうかと思うが、おおよそいつ頃か伺う。

### 意思表示は しかるべき時期に行う

町長 出馬の時期、去就の時期をいかに定めるかについて、町の課題への対応とともに今地方統一選挙を控えて、それに全力投球しなければならず、しかるべき時期に自らの決断を下す考えである。

### 高齢を機に 後進に道を譲るべし

石川 幾多の修羅場をくぐり抜け長期政権を担い、その功績は誰もがみとめるところである。  
一人倍健康に注意を払い常に李下に冠を正さず・一点の曇りもない精神でこれまでやってきたことも頷けるところである。

但し、やがて卒寿を迎えるがいくら自身は元気だと言ったところで、周りほどだけ納得するのか疑問である。

現実に本会議場にて、質問内容を副町長に聞かなければならぬほど、耳の聞こえも乏しくなってきたという事も事実である。  
町内外からも全国最高齢の首長を心配している声が届いているが、裏を返せば議会の不甲斐なさを露呈していることも否めないところである。  
町長は以前から自分の後継者は育てないと主張しているが、当町のような小規模自治体では、次の人にバトンをスムーズに繋げることが肝要ではないかと考える。

これは家庭内でも似たようなもので、いずれは到来する家長の実権・地位をどういうタイミングで次世代に明け渡すのか、死ぬときか多少なりとも余力が残っているときか、そこが問題である。  
去就については、町長本人や後援会関係者に委ねることになるが、高齢を機に勇退について、熟慮断行されることに期待を申し上げます。



答弁に立つ、小林町長

### 怠慢ではないか

高橋 総合戦略に事業の痕跡を残す必要がある。意気込みが感じられない。新年度施政方針で着実に総合戦略に取り組む、と表明された。慎重に見極める、と言われると残念だ。

### 町民に受け入れられるか、 が問題だ

町長 他の市町村では施設を造つても入り手がなく空いているところが多い。出雲崎では定住していただきながら働く場を確保するということが大事だ。

### 新規住宅造成で 公園緑地がない なぜか？

高橋 いま造成中の山谷団地で中永寄りの道路までの用地をどうして確保しなかったのか。  
公園緑地がこの地域はない。遊具はなくてもいい。できないのか。

### いま新たに 楽しめる公園づくりを 計画している

町長 造成の用地はやって確保した。  
いろいろ聞いているが、これからの公園は総合的な施設が整ったなかで利用するというひとつの指向が強まっている。  
「さらりの森」がそれだ。いままでのかたちでは子供さんたちは利用しない。

## サテライトオフィス事業は どうなっているのか？

町長 民間活力を活かして取り組む

### 令和2年度からの 総合戦略は 令和6年度で終わる

高橋 サテライトオフィス事業は全く手つかずのまま終わるのか？  
総合戦略に掲げているこの事業は毎年なにもないまま推移し、本年度の予算にもいまままでと同じく計上されていない。どうなっているのか。

### 適当な物件がない

町長 現在町所有の建物で整備できる物件がない。安価な改修費用でオフィスとして利用可能な物件があれば検討する。  
民間のお力をいただきながら取り組みたい。

## 新規住宅造成で 公園緑地がないのはなぜか？

町長 公園の維持、管理はたいへんなんだ



R352に近い第2期やまや団地の造成が進んでいます





仙海 直樹 議員

# 子育て応援宣言の意義は

## 町長 定住促進や出生率の向上につなげる

### 宣言をする意義は

仙海 今年度、出雲崎町が未来につながる子育て応援宣言をする意義は何か。

### 持続可能な町づくり

町長 子育てに対し、町の姿勢を明確にし、子育てモデルを見える化する。持続可能な町づくりや、子育てを支える町づくりを推進するために、未来につながる子育て応援宣言を行い、定住の促進や出生率の向上につなげていく。

仙海 どのような子育て応援するのか。

町長 子育て応援宣言記念イベントや、「子育てモデル」の冊子を発行し、県内の産科医に配布する。また、観光施設等にPR看板を設置したり、越後交通のバスの車外広告を掲載したりする。

仙海 新たな施策は何か。

町長 不妊不育医療費助成事業や、産前産後のサポート事業、更に、産後ケア事業の3つを繋ぐ、幸せを運ぶ青い鳥総合支援事業を展開していく。

### 子どもにお金が掛かる時期に

仙海 高校や大学などに進学する際の支援策というものは何か考えられているか。

町長 現在の町の政策としては、高校生には、通学費助成制度がある。また、独自の奨学金制度もあるので、これらを有効に活用していただきたいと思っている。

### 町奨学金制度に特別控除を

仙海 町奨学金基金の積み増しや、特別控除を取り入れ利用しやすいように支援を行う考えはないか。

町長 特別控除の件も協議会で聞いていますし、奨学

金制度についても柔軟に対応するように検討したい。場合によっては基金の増額をしながら十分対応していきたい。

### 人口減少対策として考えPRを

仙海 人口減少対策と併せて、東京圏で移住と併せて、子育て応援宣言をPRすることは考えられないか。

### PRしていく

町長 新たに東京で、新潟県の情報発信の場が設けられることを聞いているので、そういうところで積極的にPRをする。また、東京出雲崎会の席上でもPRを行いたい。

### 更なる追加支援で

仙海 現在、ふるさと就職支援商品券を月1万円発行している。こういったものの金額を上乗せしてやる

ことも良いのではないかと。そのお金は、必ず出雲崎町の商店に消費されるわけで、そういったところも検討していただきたい。あるいは、奨学金の返還支援の拡充もあってもいいのではないかと。

### ご意見は受け止め対応

町長 今、議員さんからいろいろのご意見があるが、そういう面をしっかりと受け止めながら、総合的に、効果的に考え、出雲崎に住んでみたい、本当に移住してみたいというような魅力を作りPRをすることが大事だと思う。ご意見はしっかりと受け止めながら今後に向け対応していく。



子育て支援1番を目指す

伝統をこどもたちとどう守り抜くかということを構築していきたい。

### 町独自の支援策は

島 部活動の地域移行の時流のなかで、不安な期間を過ぎなければならぬ。生徒や保護者、先生方や地域の指導者の方々に、子育て応援宣言をしていく町としても支援策を展開してほしい。

### 財政的な支援によりスタートしている

教育長 4月から3つの運動の運営団体が、地域での部活動を受けていただけるということで、その設立と運営に当たっては、町から独自に財政的な支援をしてもらい、スタートできた。地域の皆さまからの応援もあり、この機運のなかで教育委員会も町内外の団体と連携を深めていきたい。

# 部活動地域移行への取り組みは

## 町長 計画的に実施している

### 町長の取り組みについて

島 近隣市町村に先立って、運動部活動の地域移行が地域の指導者によって稼働し始めていることについて、町長の所見を伺う。

### 計画的に実施できている

町長 中学校も一校、部活動も少ないことから、早い段階で既存の部活動を維持することでまとまったことから、中越地域、新潟県内でも先事例となつている。

生徒の皆さんが安心して部活動を続けていける環境が整い、教育目標が具現化されるものと期待している。

### 文化部活動の種類を増やしつつ

島 運動部活動では、野球部、バレーボール部、卓球部があり、部活動以外のスポーツで活躍している生徒もいるが、文化部活動



小学校放課後こども教室の「おけさ教室」では、出雲崎おけさ保存会の方々が親切に指導してくださっている。

### 調整を進めている段階

町長 中学校では、今年度も吹奏楽部のみ募集をかけることで決定している。小規模校においては、部活動の数を増やすことは各部の活動人員を減らすことにつながり、団体競技ができなくなる等の不都合も生じるので、慎重に調整を進めている。

### 伝統文化や技術の後継者育成を視野に入れた部活動を!

### 島 出雲崎から歴史あるものが次から次へ無くなっていく昨今、出雲崎おけさや紙風船づくりなど、後世に遺したいと頑張ってくださいっている方々の想いや努力を、今の私たちが無駄にしてはいけないと思う。3年後を目途に地域に移行していくという国の方針でもあるが、今精一杯活動している方々にとって3年間は非常にもったいない時間になるので、スピード感をもって取り組んでほしい。

### 継承の考えは同感

町長 出雲崎古来の文化伝統が、後世に語り継がれるような状況をしっかりと組み立てていくべきだと考えている。教育指導要綱内の限られた時間のなかで、それをいかに取り入れていくかが課題となる。学校教育と合わせ、地域として文化





中野 勝正 議員

## ふるさと納税関係について

町長 考えられる手法を使いながら PRし、お願いします

### 納税返礼品の拡充と 寄付について

中野 他市の市町村と比較して返礼品が少なく、町内や町外の皆さんに説明が足りないと感じる。ふるさと納税の一番の特徴は、納税ではなく寄付であり、過疎化が進んでいる地方の税収や地域産業の発展を目指すものと理解している。令和2年度のふるさと納税利用者は全国で400万人を上回り、気軽に寄付でき注目されている。当町においても町外から役場に勤務されている方で寄付されている方もいると聞いている。町民の皆さんにふるさと納税について理解していただき町外にいる親戚の方に出雲崎のふるさと納税をアピールする考えを伺う。

### 関心を持ってもらうように努める

町長 ただいま議員のおっしゃるとおり、本当に町民の皆さんからふるさと納税について関心を持っていただく、そのことがふるさと納税額を伸ばす非常に有効

な手だてというふうを考えている。広報の中で紹介や各公共施設にパンフレットを置くなどして、町民の皆さんの目に触れるように考える。3月18日東京出雲崎会総会に私のほか職員2名がふるさと納税をお願いするために東京に出張してくる。

### 課題に取り組み

中野 現在返礼品の品数及び品数をどのように増やすのか。

町長 14事業者のうち58品数で、取扱商品数の拡大は、ふるさと納税の1番の課題と考えている。

来年度は全国のふるさと納税の手がけている専門業者からの提案や商工会、銀行などの連携によりまして、新商品の開発セット、内容の見直しを進めながら、出雲崎産の農水産物も活用しながら、町外の業者が製品化したものを発掘しながら進める。

新しい商品を開発して町外に発信したいという業者も出ているので、民間の皆さんのアイデアをしつかり

駆使しながら売り込むことは大事である。商品開発に対する町の姿勢を十分反省しながら前向きに答えを出していきたいと考えている。

### 目標額について

中野 1年ごとのふるさと納税額は聞いていますが、令和5年度の目標額をどのように考えているのか。

町長 平成29年から6年間の実績等を十分勘案をし、返礼品の状況等を考えながらふるさと納税額2500万、企業版ふるさと納税を150万、あくまでも過去と現状を考えたままでの目標額であります。これに甘んじることなく最善の努力をしながら行動していく。

中野 令和2年度に2785万円寄付をいただいた中で今年度末現在では1600万円となっている原因をどのように考えているのか。

### 内容分析する

町長 今、行っている中で決定的な商品がない。納税品のパンフレットの魅力等が欠けている。

中野 町外の企業会社関係の皆さんにトップセールスをしたと町長は過去に述べていたが目標を伺う。

### 働く広告塔につなぐ

町長 先ほども町長選についての去就を確かめました。私は、そういう意味で確かに90歳、ギネスブックに載る。私は動く広告塔として、そういう意味で対外的に売り込むという気持ちである。

中野 ぜひその意気込みを継続しながら町民の皆さんが喜ぶように全力で取り組んでいただきたい。



返礼品 出雲崎の輝き

## 高齢者・一人暮らしの見守り強化を

町長 家族親族の結びつきが大切、補完は町が全力でやる

### メール機能の充実や 状況に応じた 通報装置の貸与を

高桑 先進地では通報装置に、親族への安否確認メール機能を充実させ、成果を上げている。また、通報装置は、状況に応じて65歳前でも設置できるようにすべきではないか。

### 十分対応していく

町長 高齢のご家族には、子どもさん方から、感謝の気持ちを持って絆を深めていただきたい。その補完は町が全力をあげてやっている。

通報装置は65歳未満であっても、健康状態や世帯の状況を確認しながら、設置を検討していく。

## 町主導でオンライン診療の普及促進を

町長 無医村にならないよう 全力をあげるべき



高桑 佳子 議員

高桑 出雲崎町における診療体制の維持・充実については、かねてより危惧されており、対策が望まれている。地域医療をこれからも守っていく方を模索するとともに、医療体制が行き詰まったとしても、町民が継続して医療を受けられる体制を整えておく必要があると思う。

町長 オンライン診療の可能性や効果について、私は若干疑問を感じている。それ以前に僻地医療の課題を解決しなければならぬ。国や県が進める方針であり、当町も将来的には不可欠なサービスと捉えてはいるが、国や県の動向を注視しながら、今後情報収集に努めていきたい。



LINEのオンライン診療画面

### 子育て支援策としても 必要なサービス

高桑 オンライン診療は地域の医療体制に代わるものではなく、補完するものとして有効だと考える。

また、都市部では若い方のオンライン診療の受診が飛躍的に伸びている。忙しく生活する若い世代でも、短時間で受診でき、薬を処方して送ってくれるので手軽である。

町が安心できるオンライン診療先を推奨して、利用しやすくすることは子育て世代への大きな支援策の一つになるのではないか。

### 医療資源を有効に活用し 医療体制を整備する

町長 国は「かかりつけ医」の医療制度を確立する方針を出しているが、当町は将来的に無医村になる可能性が十分ある。オンライン診療が成果を上げられるか、私は疑問に感じており、無医村にならないよう全力をあげるべきと考えている。

### 十分対応していく

町長 当町の高齢者見守り体制は、地域のご近所の結びつき、支え合い体制づくりの強化を中心に、民政、児童委員による定期訪問、住民と接する機会のある事業者等とも提携している。また、高齢者世帯には各機能を備えた緊急通報装置を無償貸与して対応している。



# 全員協議会 1月～3月開催分

## 安心できる地域医療の確保

**高橋議員** 安心して当町に住める要件に、医療は重要度が高く今後の生活に不安を抱く声も多いが、執行部の認識はどうか。

**保健福祉課長** 第6次総合計画策定に関するアンケート調査でも、町の医療体制・施設には満足度が低く重要度が高い回答結果である。4月には町内での歯科診療ができなくなり、一般診療所についても後継者がいないため、将来的には無医地区となる可能性が高い。地域医療を確保することは極めて重要な課題だと認識している。具体的な支援策を検討するよう町長から知事に対して強く要望していただく。また、県

や長岡医師会などの関係機関と連携を強化し、環境整備を含め安心して医療が受けられる体制を維持したい。



## デジタル化に取り残されない町の取り組み

**加藤議員** スマートフォン教室参加者の習得状況と波及効果、継続的なデジタル活用支援体制についての考えは。

**総務課長** 昨年度の参加者の皆さまには好評で、1回では習得できないため次回も参加したいという声を多くいただいた。今年度は、民間の団体から講師となつていただき、2回程度開催したいと考えている。今後も継続的に開催予定である。

**加藤議員** スマートフォン活用で快適な町づくりを任務とした地域おこし協力隊を追加募集する考えはないか。

**総務課長** 空き家バンクの効果的なPR、ふるさと納税の返礼品のPRや開発に係る情報発信販売促進につながるサポート、移住希望者への対応をしていただけのような内容で募集をしたと考えている。その活動のなかで、デジタル化の内容にも取り組んでいただくことも可能と考えている。

## 非常事態でのコロナウイルス感染者に対する支援

**鳥議員** 令和4年度の冬季、大雪により交通渋滞が発生し、その間出雲崎小学校ではコロナウイルス感染症拡大により学級閉鎖や学校閉鎖が重なった。当町には食料支援はなく、県の支援を希望したくても大雪と交通網麻痺で物資が届く目途が立たないことから、希望を断念したという声が聞かれた。このような非常事態に対応できないか。

**総務課長** 小金谷集落で停電になった際は、反射式ストロブ、簡易的に食べられる物等の災害支援物資をお届けした。コロナウイルス感染者に関しては情報が入らず把握することが難しいため、緊急時の情報発信の仕方民生委員や社会福祉協議会等との連携方法も課題としながら、今後はすぐに対応したい。

## 柏崎信用金庫 出雲崎支店の移転

**総務課長** 現在の建物の老朽化が進んだため、建替えを検討しているなかで、役場に隣接して建築する案が信金内部で浮上したとのこと。旧消防分遣所前のスペースに建物を建築し、木造部分を取り壊して駐車スペースにしたいとお話をいただいた。令和5年度に入り旧分遣所の取り壊しを実施、同年12月頃を完成の目途とし、完成次第、新店舗での営業を開始したいと伺っている。



移転予定の柏崎しんぎん

## 出産・子育て応援交付金

**子ども未来室長** 様々なニーズに即した支援につながる型相談支援と経済的支援である。妊娠届時に5万円、出産して乳児訪問時に5万円を支給。令和4年4月以降、事業開始前に出産された方については経過措置として10万円を一括支給する。支給にあたっては、それぞれ相談及びアンケートの回答が条件である。クーポン祝金との差別化、国の方針により現金支給は行わず、ギフトカードにより支給を行う。財源については、国が3分の2、県が6分の1を充当する。

**保健福祉課長** 出産育児一時金については、新年度から50万円を支給する。国が増額するため、支給金額を県内で統一する。**小黒議員** アンケートへの回答が支給条件だが、その内容はどのようなものか。町で出産や子育てをしていくうえで、可能な範囲で様々な意見を取り入れられるように工夫してほしい。**子ども未来室長** 妊娠と出産後に関して国の定めた基準もあるが、町独自の内容も追加していきたい。

## 出雲崎町奨学生の選考基準の見直し

**仙海議員** 選考基準のなかで所得基準額を見直して奨学金を借りることができないか伺う。

**教育課長** 要件緩和により受給者数が増加すると、基金の積み増しや受給者の選抜をする事態になりかねないので、最適な方法を検討する必要がある。まずは、日本学生支援機構奨学金や新潟県奨学金に申し込みをしていただけるよう情報提供を行いこれに該当しなかった方から本町の奨学金制度を利用していただく流れを再構築したい。

## ふるさと納税の返礼品拡充

**中野議員** 国の方針で返礼品は寄付金の30%であるが、当町の返礼品拡充をどう考えているか。



ふるさと納税返礼品カタログ

## 農業法人の設立に関する構想

**産業観光課長** 現段階での骨子で詳細な部分は、今後農業者やJA、農協共済と協議を進めるなかで決定していく。

持続可能な法人運営を行うために水稲生産を中心に、園芸、ドローン等機械を活用し、法人が必要とする技術・人材を育成する。この法人が取得した技術・人材は、将来的には町外の作業も受託できる体制を構築していきたい。

法人組織については、町内全域の農地を対象とし、下地区、

## 令和4年度の降雪・除雪状況

**総務課長** 降雪量は1月26日から5日間で115cmを観測した。除雪車は9回出動したが、1月に出動した不足分を追加して一斉出動5回分の経費約1500万円を補正予算で先決した。

最低気温は1月24日にマイナス5度、翌日マイナス6度を観測し、26日から配水量が通常の



町の除雪作業の様子

## 今後の新型コロナワクチン接種

**保健福祉課長** 令和5年度の1年間は、「特例臨時接種」の実施期間を延長することにより接種を継続し、費用は無料とする。集団接種で行い、対象者全員に接種日と受付時間を指定し、接種券を順次発想する予定である。





# 行政視察報告

2月6～7日

## 福島県柳津町 これからの町づくりについて

### 町の概要

柳津町は、福島県の西部に位置し、日本海側内陸の地域で、町を横切る只見川に沿ってJR只見線や国道252号が走る風光明媚な町で当町とは姉妹都市であり、面積は当町の4倍の175.8km<sup>2</sup>、86%が林野であり、主な産業は農林業、観光、人口は3,034人、高齢化率46・47%（令和5年1月末）。

温暖化防止実行計画、近隣町村との連携による奥会津地域への移住定住等々への取り組み

### ●会津柳津駅の利活用については

只見線の会津柳津駅は平成5年に無人化となり以降、行政、観光協会や駅を守る会などにより駅周辺の美化活動、駅舎の清掃し維持管理に努め、JR東日本から町へ駅舎が譲渡され駅前でのイベント、駅舎内でのコンサート、写真展示が実施され、



令和5年度においては、国からの補助金で駅舎改修工事、駅舎内に会津の民芸玩具赤べこ工房の設置が予定されており、今ある課題や将来予想される課題に対して、デジタルツール等を活用しこれからの町づくりを進めている。

### 所見

これからの町づくり等について、一般的なデジタルツールを活用し柳津町の現在、将来の活動内容が具体的に表現されていた。当町も積極的にデジタルツールを活用すべきである。

### ●会津柳津駅

無人駅になった会津柳津駅の利活用について、多くの町民や行政観光協会が丸になって周辺美化、トイレや駅舎の維持管理に努め駅の利活用はすばらしく出雲崎駅も無人化になった今、会津柳津駅の利活用は大いに参考になった。

（加藤修三）

# 議会サロンで様々な意見をいただきました。

8月～10月中 計3回

謎解きイベントは良かったが、受け入れる町側として、対応に工夫が欲しかった。

観光PRに力を入れ、町全体でおもてなしができる体制整備をして欲しい。

倒木が多かったが、国有地や町有地の枯れ枝や支障木をきれいにしてほしい。

出まえ議会の時期やテーマを検討しては。

Uターンの高齢者の仕事場を考えて。

デマンド交通で近隣のスーパーに買い物に行けるようにできないか。

## 議会サロン今後の予定

開催日	時間	場所	担当議員
5月20日(土)	午前10時～正午	妻入り会館	高桑 佳子 小黑 博泰
6月25日(日)		ホッと情報館 陽だまり	島 明日香 高橋 速円

町議会では、町民の皆さまのご意見・ご要望等をお聞きする『議会サロン』を開催しています。担当議員2名が皆さまをお待ちしています。ぜひ、お越しください。



※多世代交流館きらりや新津邸等での開催は決定次第ご案内いたします。

## 令和4年度 政務活動費報告

(単位：円)

議員氏名	交付額	支出内訳				合計	返納金
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費		
三輪 正	60,000	0	0	53,172	12,580	65,752	0
加藤 修三	60,000	0	0	33,240	21,001	54,241	5,759
仙海 直樹	60,000	0	0	22,072	41,181	63,253	0
高橋 速円	60,000	0	0	48,000	12,880	60,880	0
中野 勝正	60,000	0	0	18,372	12,580	30,952	29,048
高桑 佳子	60,000	10,000	15,000	25,562	12,880	63,442	0
宮下 孝幸	60,000	0	0	50,030	19,259	69,289	0
石川 豊	60,000	0	83,480	12,722	11,880	108,082	0
小黑 博泰	60,000	0	0	18,372	12,880	31,252	28,748
島 明日香	60,000	0	700	4,070	13,804	18,574	41,426

月額5,000円×令和4年度活動月数(12カ月)で交付

## 議会のうぶき

(主なもの)  
(令和5年2月～4月)

- 2・6～7 柳津町行政視察 ↓詳細はp20
- 9 議会運営委員会 ↓詳細はp18～19
- 16 第2回全員協議会 ↓詳細はp18～19
- 22 総務文教常任委員会
- 25 第74回定期総会(新潟市) 議会サロン(陽だまり)
- 3 議会運営委員会 ↓詳細はp8～9
- 10 3月定例会招集日
- 13 議会報特別委員会
- 14 総務文教常任委員会
- 14 3月定例会一般質問 ↓詳細はp10～17
- 15 予算審査特別委員会 ↓詳細はp2～7
- 17 議会運営委員会 ↓詳細はp8～9
- 3月定例会最終日
- 4 第3回全員協議会 ↓詳細はp18～19
- 25 社会産業常任委員会視察
- 30 議会サロン(妻入り会館)
- 7 議会報特別委員会
- 14 議会報特別委員会
- 22 議会サロン(陽だまり)





## 私

は現在寺子屋教室を通して町内の小学生と関わらせていただいております。その中で、1学年の人数が30人前後であることを聞きました。私は2006年に出雲崎

小学校に入学し、当時私の学年は28人でした。我が国全体として出生数が大きく減少しているのに対し、15年以上前から少子化を進行させない、さらには状態を良くしてい

く町政の努力を感じました。これからもこの出雲崎町のより良い町づくりとご活躍をお祈りいたします。



## みんなの声

### 多子化へ

川東団地

おおやとわ  
大矢永遠さん



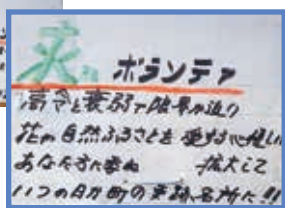
## 表紙の小話

小木の城の花桃が、今年は何より一週間ほど早く、開花しました。可憐な白や薄桃色の花は、芽吹き始めた柔らかな薄緑色のなかで、別世界のような癒しの空間です。

相田の道山出身の方が、住む人がいなくなっても、美しいふるさとを守りたいと、7年ほど前から毎年植樹されているもので、小木ノ城保存会の皆さんと一緒に整備をされています。小木ノ城山頂まで、広範囲に見所が何カ所もあります。植えたあたり、剪定や草刈りに肥料やりと、毎年美しい花を咲かせたいと頑張っておられます。

今は、一緒に整備に参加してくださるボランティア募集中とのことで、その「看板」にも深い小木ノ城愛を感じます。お話を伺い、地元を大切にされる思いに心打たれました。

(高桑佳子)



ボランティア募集中看板

## 編集後記

3月定例会が閉会し、令和5年度当初予算についても、2ページ3ページのとおり議決され、いよいよ新年度がスタートしました。

「未来へつなぐ子育て応援宣言のまち」をキヤッチフレーズに始動しています。

0歳から5歳までの保育料の無償化、18歳までの医療費の助成を始め、2年目となる出雲崎町公設学習塾「まち塾」の継続実施等々、子育て環境の充実を図り、子育て世代への支援に注力しているところであります。

コロナ禍も一時期に比べて落ち着きを見せてきており、感染対策に注意を払いつつ、伝統行事などの復活に期待が持てます。春眠暁を覚えずと言いますが寒い冬で硬くなった体をほぐすには十分な睡眠をとることも必要ではないでしょうか。体調を整え、コロナ禍で失われた3年の月日を取り戻すべく、大いに躍動していきたいものです。

(石川 豊)

### 議会報特別委員会

委員長 高桑佳子  
副委員長 石川 豊  
委員 仙海直樹  
委員 小黒博泰  
委員 島明日香